

信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	北陸地整		北陸農政局		中越森林管理署		新潟水源林整備事務所		新潟地方気象台		新潟県		新潟市					
					実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
<b>1. 被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）</b>																						
<b>■被災施設等の迅速な復旧</b>																						
		堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧	-	令和元年東日本台風を受け、護岸崩壊や堤防漏水等の12箇所で見込まれた被災施設を復旧することから災害復旧工事を実施	令和元年東日本台風を受け、護岸崩壊や堤防漏水等の12箇所で見込まれた被災施設を復旧することから災害復旧工事を実施	完了	完了												魚沼地区では29年度に3回の河川災害が発生したが、現時点で河川災害復旧工事は完了した。十日町地区で被災した護岸の復旧工事を実施中。	【短期】29年度から実施完了		
<b>■河川水位の低下及び洪水流下断面を向上させるための取組</b>																						
		遊水池等の洪水調節施設の整備	遊水池の整備	①	小千谷市において、下流の水位を低下させるための遊水池を2箇所整備する。	【短期】29年度から実施																
		洪水が円滑に流れやすい河道整備の推進	河道掘削 樹木伐採	①	中流域最大のボトルネックとなっている大河津分水路河口部の狭窄部を解消するための、山地掘削や第一床園改築等の事業を推進。  既往最大規模の洪水等を低下させるための橋木伐採・河床掘削を実施。短期的には、緊急治水対策プロジェクトとして、長岡市酒造一帯及び小千谷市東栄～木津地区等において、洪水時の水位を低下させるための河道掘削を実施する。	【中期】27年度から実施	引き続き実施													魚沼地区は29年度中に完了予定。信濃川では29年度中に3箇所の復旧が完了。信濃川では30年度中に全11箇所の復旧が完了予定。	引き続き実施	
			築堤	①	既往最大規模の洪水等を低下させるための堤防整備を実施。29年度から小千谷市堤防地区、川井地区、新沢地区の3地区において、堤防からの越水に伴う家屋部の浸水を防止するための堤防整備を実施。  緊急治水対策プロジェクトとして実施する3地区（塩尻・川井・新沢地区）の堤防整備を令和3年度末完了。その他、引き続き堤防断面不足箇所の解消を図る。	【長期】29年度から実施	引き続き実施													家屋部の浸水を防止するために、信濃川の地区において築堤。  全3地区において築堤に向けた取組を実施中。3地区については、29年度中に築堤工事着工。引き続き築堤工事を実施。	【中期】29年度から実施	
<b>■施設規模を上回る洪水に対する取組</b>																						
		危機管理型ハード対策	堤防築法の見直し、大規模掘削	②	R1年度から長岡市黒津地区、浦地区、妙聖地区、豊島市水尾新田地区において危機管理型ハード対策を実施。  長岡市黒津地区、浦地区、妙聖地区については29年度に整備完了。豊島市水尾新田地区についてはR2年度に整備完了。	【短期】29年度から実施																
<b>■既存施設を活用した洪水被害軽減対策</b>																						
		堤防の強化（浸透対策等）	堤防の強化	①	浸透等の作用に対する堤防の安全性を確保するための堤防強化を実施。R1年度から長岡市寺泊新長地区、熊本市野長地区において、堤防の漏水対策を実施する。  長岡市寺泊新長地区：R3年12月末までに、堤防の改築等を行う一部区間を完了。熊本市野長地区：R4年出稼期前までに完成予定。 令和3年度は長岡市水尾地区、小千谷市平谷地区、魚沼市新田地区において浸透対策を実施。	【長期】	引き続き実施															
		既存の排水機場、ダム、堰などの河川管理施設について、異なる洪水被害軽減の可能性に着目して検討を行うとともに、必要な対策を実施	既存ダムの事前放流を伴う治水協力	②	R1年度から、信濃川水系に設置されているダムについて、治水ダム管理協議等との間において事前放流を実施するための体制構築を実施する。  三國川ダムは、利水事業者と事前放流について協議し、事前放流実施要領を策定済み。  治水ダム管理協議等との間において、事前放流に関する協定を信濃川水系（中流部）にある2つの治水ダム等と令和2年5月29日に締結。運用中。令和3年9月に、既存ダムの異なる洪水調節機能強化に向けた取り組みの推進に向け、「信濃川水系（中流部）ダム洪水調節機能協議会」を設置。	【長期】	引き続き実施													破間川ダムは、利水事業者と事前放流について協議し、事前放流実施要領を策定中。	【短期】R2年度に完了予定	
		既存の堰等の洪水時における操作決定	既存の堰等の洪水時における操作決定		大河津流理の運用規則変更による、洪水時の緊急的な放流の実施検討	【長期】														同上	同上	
<b>■河道・河川管理施設等の適切な維持管理</b>																						
		堤防や堰、水門等の適切な維持管理	-	-	堤防や堰、水門等の定期的な点検を実施し、必要な維持修繕を実施する。  定期的な点検を実施し、点検の結果に基づき必要な維持修繕を実施している。	【長期】引き続き実施														川西ダム、長福寺ダム、押山ダム、松尾原ダムについては水利使用規則により年1回の維持管理を実施している。維持管理の観点については、維持管理の増進を図ることが可能な事業及び事業の実施を検討する。	【長期】R4～R6に実施（予定）	
																					五十嵐川下流部掘削工の耐震化、護岸補強等を実施する。	【短期】R4～R6に実施（予定）









信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

資料 3-2  
(北陸地整～新潟県)

凡例：完了しているものは青字、継続中のは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	達成目標 達成のための取組	北陸地整			北陸農政局			中越森林管理署			新潟水源林整備事務所			新潟地方気象台			新潟県			新潟市			
					実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	実施内容	時期	緊急治水 対策プロ ジェクト	
		マスメディアとの連携強化	報道機関等への情報提供及び連携	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	【長期】 H30年度から実施	○															災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。	順次実施		災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、報道関係機関と連携した情報発信の強化を図る。		
		住民への情報伝達手段の強化	住民が分かりやすいきめ細やかな情報伝達	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供 （信濃川水系として信濃川下流と一元化し、共有・閲覧できるシステム（共有プラットフォーム）の整備・活用） ・信濃川河川事務所等で提供中 平成30年7月より運用を開始した共有プラットフォームにおいても情報提供を実施	【長期】 引き続き実施	○															雨が止んだ後に上流からの洪水が到達した状況を踏まえ、災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、洪水が運んで到達する水系の情報発信の強化を図る。	順次実施		市民向け情報発信の発信を強化するため、情報伝達手段の多様な多量化に取り組む。		
		水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信	水位計、監視カメラ等の設置	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供 （信濃川水系として信濃川下流と一元化し、共有・閲覧できるシステム（共有プラットフォーム）の整備・活用） ・信濃川河川事務所等で提供中 平成30年7月より運用を開始した共有プラットフォームにおいても情報提供を実施	【長期】 引き続き実施	○															洪水により人家等への影響がある地区への避難情報発信を支援するため、水位計やカメラを設置する。	H30年度から実施				
		浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスク情報の提供	企業、危険物管理施設へのリスク情報の共有	災害の危険度が伝わるきめ細やかな情報発信の取組として、浸水想定区域における、企業、危険物管理施設への浸水リスクへの情報提供 ・浸水想定区域等をPFIで公開済み。 令和3年度は多段階の確率規模の浸水想定区域図を作成し、本市の企業を対象としてBGP策定支援セミナーを実施 ・必要に応じ、浸水リスク情報の提供を実施	【長期】 引き続き実施	○															浸水により人家等への影響がある地区への避難情報発信を支援するため、水位計やカメラを設置する。 令和元年度東日本台風出水により家庭浸水が生じた地区に危機管理型水位計を設置した。	順次実施		新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。		
4. グリーンインフラに関する取組																										
■グリーンインフラに関する取組																										
		自然環境の保全・復元などの自然再生	レキ河原再生、水環境の創出、瀬淵の復元	多様な水環境を形成するために、河川敷の緑地帯、湿地・砂洲・河原等の環境の形成を図る。 魚類をはじめとする多様な生物の生育・生息・繁殖環境に配慮したまじりや湿地等の多様な河川環境を創出します。	【短期】 【中期】 【長期】																・信濃川上流域の緊急治水対策プロジェクトにおいて、河川改修工事後の河床形状を改良し、魚類の生息生育環境に配慮した瀬と淵の復元を図る。 ・羽根川の整備にあたりフンドを形成					
		治水対策における多自然川づくり	・湿地環境の創出 ・金沢整備による生態環境の連続性確保 ・多様な生物の生息環境への配慮 ・河川景観の保全	・河床掘削等の実施において多様な生物の生息環境へ配慮した整備を実施する。 ・大津分水路第二区画改修工事において魚道を整備等 緊急治水対策プロジェクトや大津分水路改修事業の実施において、対応を図っていく。	【短期】 【中期】 【長期】																	各区域河川で実施する河床掘削等について多様な生物の生息環境への配慮した整備を実施	【短期】 【中期】 【長期】			
		自然環境が有する多様な機能活用の取り組み	自然環境が有する多様な機能活用の取り組み	・小中学校などにおける河川環境学習 ・河川協力団体による美化活動 ・地域の小中学校への河川環境学習を定期的・定期的に実施 ・河川協力団体による美化活動を定期的・継続的に実施・支援	【短期】 【中期】 【長期】					森林・林業教育の実施	【中期】 【長期】							森林・林業教育の実施	【中期】 【長期】							
		魅力ある水辺空間・賑わいの創出	水辺の賑わい空間創出	地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援。 長岡河川防災ステーション整備において、非時の賑わい創出等を狙った利活用の可能性を検討	【短期】 【中期】 【長期】																					
		生態系ネットワークの形成	大型水鳥のねぐらや採餌場となる浅場や湿地環境の保全・創出	大型鳥類の保全・活用に資する河川環境関連事業の連携関係を築き、豊かな自然環境を活用した魅力的な生活圏の形成を推進 生態系ネットワークの形成のための河川・市町村、学協会、環境団体が参画する協議会を設置し議論	【短期】 【中期】 【長期】																					
		流域における対策と合わせた自然再生等	・雨水貯留機能と併立した森林復旧・再生							森林整備（除間伐の実施・森林復旧）	【中期】 【長期】							森林整備（除間伐の実施・森林復旧）	【長期】							
		流域における対策と合わせた自然再生等	・水田の雨水貯留機能確保・畜上と合わせた良好な田圃風貌、多様な生息・生育環境の形成																			水田（田んぼダム）は雨水貯留機能とともに、良好な田圃風貌や生息・生育環境に寄与する。	【中期】 【長期】			









信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

(長岡市～魚沼市)

凡例：完了しているものは青字、継続中のものは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

項目	「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				長岡市			三条市			小千谷市			見附市			十日町市			高市			魚沼市				
	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト		
		排水機場の耐水化の推進	排水機場の耐水化	④	排水機場の耐水化	引き続き実施	-	・今後の対応について検討(該当施設の調査等)	【長期】今後検討	-																	
					・令和3年度に下水道施設を対象とした耐水化計画を策定予定 ・令和4年度から耐水化工事を実施予定	引き続き実施		・今後の対応について検討(該当施設の調査等)	【長期】今後検討																		
■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組																											
		緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備	河川防災ステーション等の整備	④	長岡地区にて防災拠点整備を検討	R1年度から実施	○																				
					引き続き整備を検討	引き続き実施																					
■土砂災害に対する対策																											
		土砂・洪水氾濫への対策	土砂・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所において人畜への著しい被害の防止するための砂防堤等の整備を実施。																								
					沢木や土砂の影響への対策	多数の家屋や重要な施設等の土砂・洪水の流出による被害を防止するための土砂災害防止施設等の整備を実施。																					
■森林整備等における対策																											
		上流域における森林整備・保全等	治山対策、森林整備等																								
					保安林の適正な配備等	保安林の維持・管理及び保全	-																				
3 防災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)																											
■住まいの工夫に関する取組																											
		「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き実施	-	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	【長期】	○	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き実施	-	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	【中期】計画策定時から推進	○	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	【短期】	○	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	引き続き実施	○	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	【長期】	○	都市計画マスタープラン等に基づき、災害に強いまちづくりを推進	【短期】
					継続可能なコンパクトなまちづくりを目指し、H29「7」に長岡市立地適正化計画を公表している。水害等の脅威に対する防災対策・安全確保策となる「防災指針」の策定を進め、居住や都市機能の誘導領域における安全性を高める。	R3年度より検討着手		防災マップによる周知など引き続き実施	引き続き実施		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	引き続き推進		引き続き推進	
					災害地域である小千谷市内において、高床式住居において浸水被害軽減に結びついた有用性についてPRを実施	引き続き実施		広報誌やホームページによるPRを実施	引き続き実施																		
		克型住まい(高床式)費用の助成活用による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-																							
					住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【長期】	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	R1年6月	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【長期】H29年度から実施	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【短期】	住まいの工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	【短期】									
		不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	不動産関係団体への水害リスク情報の提供	-	必要に応じて冊子の提供や、ホームページでの情報提供の実施中	引き続き実施	○	「ハザードマップ」による情報提供を実施	引き続き実施	○	「ハザードマップ」によるリスク情報の提供を実施	引き続き実施	-	「ハザードマップ」によるリスク情報の提供を実施	引き続き実施	○	「ハザードマップ」によるリスク情報の提供を実施	引き続き実施	○	「ハザードマップ」によるリスク情報の提供を実施	引き続き実施	○	「ハザードマップ」によるリスク情報の提供を実施	引き続き実施	○		
					・R1年6月に全戸配布した洪水ハザードマップを市街に公開し、不動産関係者に対して水害リスクの周知を図る。	継続		・R1年6月に全戸配布した洪水ハザードマップを市街に公開し、不動産関係者に対して水害リスクの周知を図る。	継続		・ハザードマップの紹介と提供を実施	引き続き実施		・ハザードマップにより情報提供を行っている。	引き続き実施												















信濃川水系(信濃川中流)流域治水プロジェクト取組施策一覧  
(信濃川水系緊急治水対策プロジェクト含む)

凡例: 完了しているものは青字、継続中のは緑字、未対応のものは赤字で記載する。

(南魚沼市～東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所)

「再度災害防止・軽減」「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す取組				南魚沼市			津南町			湯沢町			弥彦村			東日本旅客鉄道(株)信濃川発電所			東北電力(株)長岡発電技術センター			東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所			
項目	主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	減災目標達成のための取組	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト	実施内容	時期	緊急治水対策プロジェクト
		排水機場の耐水化の推進	排水機場の耐水化	④																					
■大規模災害時における迅速な復旧支援の取組																									
		緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備	河川防災ステーション等の整備	⑤																					
			大規模水害時において大型車両等が通行可能なアクセス網の整備																						
■土砂災害に対する対策																									
		土砂・洪水氾濫への対策	土砂・洪水氾濫により被災する危険性が高い箇所において人命への著しい被害の防止するための砂防堤等の整備を実施。																						
		流木や土砂の影響への対策	多数の流木や土砂の流出による被害を防止するための土砂災害防止施設等の整備を実施。																						
■森林整備等における対策																									
		上流域における森林整備・保全等	治山対策、森林整備等																						
		保安林の適正な整備等	保安林の維持・管理及び保全	-																					
3. 減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)																									
■住まい方の工夫に関する取り組み																									
		「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-																					
		克重型住まい(高床式)費用の助成活用による充実	都市計画マスタープランや立地適正化計画による水害に強い地域へ誘導	-																					
		不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	不動産関係者への水害リスク情報の提供	-	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。		【短期】R2年度から実施	引き続き実施		○	【短期】住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施		○	住まい方の工夫に関する取組として、不動産関係団体への水害リスク情報の提供と周知協力の推進を図る。	引き続き実施		○	マップの提供やホームページでの情報提供を実施	引き続き実施		○	引き続き実施	引き続き実施	







